佐賀県立盲学校 学校だより



白い杖

夢をはぐくみ、 未来をひらく 盲学校

令和7年7月11日 第 2 号

人間だから

校長 善 由美子

梅雨が明けました!じめじめとべたべたと頭痛や肩こりで、ちょっとだけ憂鬱になってしまいがちな季節が過ぎていきました。とはいうものの、梅雨という時期には様々な恩恵を受けている私たちです。この相当早い梅雨明けが、この後どんな影響を与えていくのかを考えると、別の意味でちょっとだけ憂鬱になってしまっている私です。

先日、「動物と人間は何がちがうのか」と問われているものを目にしました。検索してみると、様々に出てくるのですが、とても興味深く納得したことがあります。動物はけがをしたり病気になったりすると隠そうとするそうです。それは弱っていることを相手に知られると、襲われたり食べられたりするからです。そのため弱ってくると誰にも見つからないところに行き、ひっそりと隠れて亡くなるのだというのです。でも人間はけがをした人を襲ったりしません。病気で弱っている人をいじめたりしません。どんな小さな子でもけがや病気で具合の悪い人をいたわろうとします。それは、みんな人間だからです。私たち人間は、弱っている人、困っている人、弱い立場の人を何とかして助けようとします。だからこそ、自分が困っているときは遠慮せず、堂々と助けを呼んでいいのです。きっと周りの人が力を貸してくれます。力になってくれます。それが人間だからです。

九州地区盲学校体育大会 福岡大会に出場しました!

フロアバレーボール部は、本校生徒5名に加え大分県・熊本県と合同チームを組み、計7名で出場しました。昨年の悔しさを晴らすため「まずは決勝へ!」という意気込みで、初戦の宮崎県と対戦しました。序盤はミスが続き、あっという間に1セットを先取されてしまいましたが、2セット目の中盤から徐々に調子を取り戻し、セットポイントの一歩手前まで得点を挙げることができました。しかし追撃むなしく、セットカウントO-2で初戦敗退となりました。

昨年の大会直後から、悔しさを糧にして練習に励み、自己課題にも取り組んできました。練習時間が短いうえに合同チームという難しい状況にも関わらず、生き生きとプレーする姿には感動しました。来年の長崎大会は更にレベルアップして臨み、全国大会(沖縄)への切符を必ず取ってきます!

サウンドテーブルテニス部 は個人戦に選手 1 名で出場しました。初戦が準決勝ということで、1 ゲーム目を取り優位に試合を進めていましたが、2 ゲーム連取され逆転で敗れました。しかし大会規定により、3 位となりました。また団体戦は前回と同様、熊本県立盲学校との合同チームで出場しました。1 回戦で北九州視覚特別支援学校と対戦しゲームカウント 0 対 3 で敗れました。今回結果的に前述のとおりとなりましたが、短い練習期間でよく頑張ったと思います。卒業後も機会があれば活動を継続してほしいと願っています。 (6月5・6日 福岡市立障がい者スポーツセンター さん・さんプラザ)



〒840-0851 佐賀市天祐一丁目 5 番 29 号 TEL 0952-23-4672

URL http://www.education.saga.jp/hp/mougakkou/ MAIL mougakkou@education.saga.jp



【 わくわく運動遊び!!】

今回は、幼小学部 の学習の様子を紹 介します。元気い っぱい体を動かす ことが大好きな幼 小学部の子どもた



ちには、運動遊びという時間があります。み んなで体育館に集まって、音楽に合わせて体 操したり、歩いたりして楽しんでいます。回 数を重ねるにつれて、見通しをもって活動に 参加する様子が見られるようになってきまし た。継続することの大切さを感じています。

【 中学部係活動 】

中学部では、一人一人が学部や学校のために できることを、係活動としてがんばっています。今 年度は保健係、掲示係、美化係を4人で分担して います。仕事への"責任感"や、感謝されることによ る"やりがい"を感じてほしいなと思っています。

美化係:レンタル モップの交換





掲示係:学部朝礼の黒板準備



保健係:**健**康観察簿等の集配

【 校外あん摩実習体験会 5月23日(金) 】

「笑顔 de さいこうマルシェ」 in 県民ホールに、今年も理療科が出 店。頸肩背部の10分間無料マッサ ージは今回も大盛況でした。



青いのぼりが目印

【 校内弁論大会 5月 9日(金) 】

普通科の生徒3名が弁論に挑戦しました。頑張

っていること、好きな ことをテーマに、自分 の思いや考えを表現し ました。3名とも堂々 としており、素晴らし い発表でした。



【舎祭 6月11日(水)】

舎祭は、寄宿舎が現在の場所に移転したこと を記念して始まった行事で、今年で56回目を 迎えました。舎祭実行委員を中心に内容を考 え、舎生全員で準備に取り組んできました。当 日のアトラクションでは、フリスビーを使った ストラックアウトを行いました。優勝者には、 賞品が準備されていたこともあり、みんな高得 点を目指してとても盛り上がりました。





見えないことや見えにくいことで困っていませんか? 「目の支援センター ゆうあい」へ相談してみましょう。 相談は無料です。秘密は厳守します。 相談しても、盲学校に転入学する必要はありません。





TEL 0952 - 23 - 4672